



援農ボランティアを募集

農業に関心があり、農作業の一部を農家とともに担う援農ボランティア養成講座です。

とき 6月下旬、9月上旬、10月下旬、12月中旬(予定) 午後1時～3時ほか
※ほかに、9月から11月に計10回の実習があります。詳しくは、お問い合わせください。

対 象 定期的ボランティア活動が可能な20歳以上の健康な方
※講座(座学など実習)の出席率がおおむね7割以上で認定。

募集人数 20人程度
※実技の習得のみが目的の方、すでに市内農家で援農ボランティアをしている方はご遠慮ください。

申込み 5月7日(火)までに、はがきに「援農ボランティア希望」と明記し、住所、氏名(ふりがな)、

年齢、電話番号を記入のうえ、JA東京むさし小平支店指導経済課(〒187-10032 小川町2-1-827)へ(申込み多数の場合は抽選)問合せ 産業振興課 ☎042(346)9533

農業体験ファーム利用者を追加募集

本格的な農作業を体験できます。とき 4月～令和7年2月

対 象 利用期間中、継続して農業ができる方
申込み 4月15日(月)まで(消印有効)に、往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、希望する農園名を記入のうえ、問合せ先へ(申込み多数の場合は抽選)

※グループでの申込みはできません。詳しくは、小平市ホームページ(ID88589)をご覧ください。
問合せ 産業振興課(〒187-8701 小平市役所) ☎042(346)9533

市長のこぼれ話

みんなで交通安全

今年の小平市立小学校に入学する新入生は約1千6百人。毎年、ランドセルに新しい黄色いカバールを付けて元気よく登校している新一年生を見ると、こちらまで元気をもらえます。

春は小学校の新入生など、児童が街なかの道路を歩きだす季節です。今年も4月6日から15日までの10日間、春の交通安全運動を実施します。

市では自転車が関与する事故の割合が高い傾向にあります。みんなで正しい交通マナーを遵守し、安全な小平市にしましょう。



小平市長 小好 洋子

参加者を募集 花と緑のこたいら ガーデニングギャラリー

鉢植えにさまざまな植物を植えて彩りを楽しむガーデニング作品(寄せ植え、壁掛け)を募集します。作品は、5月12日(日)から17日(金)まで、中央公園で展示します。

対 象 利用期間中、継続して農業ができる方
申込み 4月15日(月)まで(消印有効)に、往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、希望する農園名を記入のうえ、問合せ先へ(申込み多数の場合は抽選)

※グループでの申込みはできません。詳しくは、小平市ホームページ(ID88589)をご覧ください。
問合せ 産業振興課(〒187-8701 小平市役所) ☎042(346)9533

5月26日(日) FC東京 小平の日

FC東京のホームゲーム・ガンバ大阪戦を小平の日として、試合観戦に招待します。また、スタジアム敷地内の青赤パークでは、市の特設ブースを出展します。

とき 5月26日(日) 午後3時
試合開始
ところ 味の素スタジアム(京王線飛田給駅徒歩5分)

対 象 市内在住の方
内容 明治安田生命Jリーグ第



小平市出身 土肥幹太選手

可 能 ▽各部門1人1点 ※搬入・搬出時間など、詳しくは申込用紙をご覧ください。 ※他部門との重複可。申込み多数の場合は調整します。

主 催 こたいら観光まちづくり協会、小平市園芸組合ほか
申込み 4月26日(金)までに、申込用紙に必要事項を記入のうえ、問合せ先へ(送付・ファクシミリ可)

※申込用紙は、問合せ先、産業振興課(市役所1階)、東部西部出張所、公民館、図書館、地域センター、JA東京むさし小平支店などにあります。また、ホームページからダウンロードもできます。

対 象 市内在住・在勤・在学の方
定 員 各6人
申込み 4月23日(火)までに、電話または電子メールで問合せ先へ(申込み多数の場合は抽選し、4月26日(金)までに当選者に通知)

問合せ こたいら観光まちづくり協会 ☎042(312)3954、
E:info@kodaira-tourism.com

こたいらオープン ガーデン特別講習会 クレマチスの栽培

元オープンガーデン・ガーデナーの佐久間京子さんが、クレマチスの栽培の方法について話します。

とき 5月9日(木)・10日(金) 午前10時～正午
ところ 佐久間邸(上水新町2丁目) ※駐車場はありません。

対 象 市内在住・在勤・在学の方
定 員 各6人
申込み 4月23日(火)までに、電話または電子メールで問合せ先へ(申込み多数の場合は抽選し、4月26日(金)までに当選者に通知)

問合せ こたいら観光まちづくり協会 ☎042(312)3954、
E:info@kodaira-tourism.com

合気公園が開園

故人の遺言により寄附された土地に、新たな公園を整備し、開園しました。公園には、故人の顕彰碑や庭園が残されるなど、特色のある公園となっています。地域の皆さんの憩いの場として、ご活用ください。

ところ 上水南町2-1-28(左図参照)



食物資源(生ごみ)処理機器 購入の補助金制度

家庭から出る生ごみの自家処理を促進するため、食物資源(生ごみ)処理機器を購入した方に、補助金を交付します。食物資源処理機器を利用すると生ごみが減り、からす対策にも有効です。上手に利用して、ごみを減らしましょう。

補助金額 購入金額の2分の1(上限3万円)
※申請方法など、詳しくは小平市ホームページ(ID63)をご覧ください。予算上限額に達した時点で、受け付けを終了します。

問合せ 資源循環課 ☎042(346)9535

フリーマーケット 出店グループを募集

とき 5月12日(日) 午前10時～午後3時 雨天実施(荒天中止)

対 象 市内在住で2人以上のグループ
募集数 15店
▽車で搬入するグループ：8店
▽自転車や徒歩で搬入するグループ：7店

申込み 4月17日(水)まで(消印有効)に、はがきに「フリーマーケット出店申込み」と明記し、代表者の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、参加者の氏名(ふりがな)、搬入方法(車または自転車・徒歩)、出品内容、家庭でできるごみ減量のアイデアを記入のうえ、問

件数75件

設置費用を助成

省・創・蓄エネルギー
機器等設置
モニターを募集

太陽光発電システムや蓄電池、V2H充放電設備、断熱窓、燃料電池、LED照明を設置した家庭や事業所に、設置費用の一部を助成します。

助成を受ける方は、モニターとして機器などの使用効果などを報告していただきます。

対象機器、助成金額
▽太陽光発電システム：出力1キワあたり3万円(上限10万円)、予定件数75件

▽蓄電池、V2H充放電設備：各6万円、予定件数計80件

▽断熱窓：設置費用の5分の1(上限5万円)、予定件数40件

▽燃料電池(エネファーム)：定格出力0.7キワあたりの機器は2万円、定格出力0.4キワあたりの機器は1万9千円、予定件数計16件

▽LED照明(設置費用が2万円以上)のものに限る)：設置工事を伴う場合、設置費用の2分の1(上限5万円)、設置工事を伴わず電球購入のみを行う場合は1万円、予定件数計16件
申込み 令和7年3月31日(月)までに、申請書類を問合せ先へ持参または送付(電子メール不可、先着順)
※予算上限額に達した時点で、受け付けを終了します。
※対象や要件など、詳しくは募集要領をご覧ください。募集要領は、問合せ先(市役所4階)、東部・西部出張所、動く市役所にあるほか、小平市ホームページ(ID105043)でもご覧になれます。
問合せ 環境政策課(〒187-8701 小平市役所) ☎042(346)9535